

【WEB動画セミナー】 半田病院でのサイバー攻撃被害の全容と 全ての医療機関に伝えたいこと



昨今、医療機関へのサイバー攻撃が増えており、ニュースでも高い頻度で目にするようになりました。医療機関では、電子カルテや会計システムの導入、そして医療機器のネットワーク連携といったIT化が進み、機微な情報を扱う特性上、攻撃者のターゲットになりやすく、常にその脅威にさらされています。

今般、実際にサイバー攻撃の被害を受けた「半田病院」の須藤先生に講演いただいたセミナーをWEB動画形式で配信しますので、今後のセキュリティ対策にお役立てください。

医療法改正により医療機関に課される責務についても併せて解説！

【講演内容】

- ランサムウェアによる攻撃を受けた当初の様子、初期対応
- 院内でのコミュニケーションと院外との情報共有について、特に工夫したこと
- 今後のサイバーセキュリティ対策に関して など



【講師紹介】

つるぎ町立半田病院 須藤 泰史 氏

1986年徳島大学泌尿器科学教室に入局し、泌尿器科医師としてキャリアをはじめ。1995年徳島大学医学部助手となり、臨床・研究に従事し、1999年に講師に就任。2003年からは町立半田病院（現 つるぎ町立半田病院）へ赴任し、泌尿器科・腎センターを開設。2013年から同院病院長、2020年からはつるぎ町病院事業管理者に就任。地域医療に取り組みながら半田病院での経営改善に取り組む。

【講演動画（約40分）】

<http://l.ssovp.com/jdbGHw>



【半田病院の職員インタビュー動画（約17分）】

<http://l.ssovp.com/99cCLA>



※ 視聴期間:2024/4/30までです。